

課題	説明	原因	関東地方知事会議での要望	国検討会における提言
抑止力の不足	<ul style="list-style-type: none"> 罰則を気にせず不適正な盛土を行われる場合が存在 	<ul style="list-style-type: none"> 条例の罰則の抑止力が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> 適正処理の命令規定及び抑止力のある罰則規定の創設 	2. (1) 新たな法制度の充実 ⑤ 厳格な罰則
監視の困難さ	<ul style="list-style-type: none"> 不適正な盛土行為の把握が難しく、対処すべき行為者の特定が困難な場合が存在 	<ul style="list-style-type: none"> 日常業務の中で、不適正な行為を常時監視することは困難 	<ul style="list-style-type: none"> 土砂等の発生から処分に至る流れを管理する仕組みの創設 埋立て、投棄行為等を監視できるシステムの構築 	2.(2) 法施行体制・能力の強化 ① 不法盛土発見時の現認方法、手続等のガイドラインの整備 (3) 建設工事から発生する土の搬出先の明確化等
財政的負担	<ul style="list-style-type: none"> 不適正な盛土に対する行政代執行により、自治体に財政負担が生じる場合が存在 	<ul style="list-style-type: none"> 代執行費用の追求ができない恐れがある 	<ul style="list-style-type: none"> 行政代執行への財政支援 	1. (2) 危険箇所対策等 『国から地方公共団体に対し、行政代執行を含めた積極的対応を支援』（提案本文から抜粋）